

令和4年5月22日
エルデロ合同会社
かぜのおと八ヶ崎

新型コロナウイルス感染症陽性についてのご報告

3月28日に当事業所職員1名が新型コロナウイルスに感染（陽性）していることが確認されました。当該職員は症状として咳・倦怠感が徐々に悪化、その後医療機関を受診しPCR検査を受け、陽性が判明しました。当該職員は保健所の指導により自宅にて経過観察となり、その後ホテルでの状態観察へと移行しております。

その後、濃厚接触に当たる同施設職員1名がPCR検査を実施し4月1日に陽性が判明しました。その他にも4日に夜勤職員が医療機関にてPCR検査を実施し陽性判明、他の職員にも徐々に体調不良者が増加しており施設内で抗原検査を実施、抗原+の方は病院にてPCR検査を実施いたしました。最終的に八ヶ崎職員6名(夜勤者含め)、施設ご利用者様は4月3日～8日までに順次症状がある方がみられ、計4名(うち1名は救急搬送し入院)の感染拡大がみられクラスターとなりました。

4月20日まで保健所指導による状態観察期間が続きましたが、少人数の職員で懸命に対応して、松戸保健所、並びに関係各所と連携を図りご利用者様と職員の体調管理に務め再感染や再拡大することなく、観察期間終了後の23日には陽性にて入院されていた利用者様も施設に戻り、5月現在まで再感染することなく予防に努めている状況にあります。

ご報告に際し、ご利用者様及び職員についての個人情報の保護にご理解ご協力お願い申し上げます。

ご不明な点は「かぜのおと八ヶ崎」までご連絡お願いできればと思いますが、感染拡大防止また感染予防のため、限られた人数での対応の旨、ご了承お願い致します。